

【第1分科会】

持続可能な質保証と大学教育改革を考える

— 質保証の実質化と課題を、事例に基づき考える（AP事業合同報告会） —

【対象者】

大学教員・大学職員・企業関係者・NPO 法人関係者・中等教育機関関係者

【講師】

河本 達毅氏 文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室
改革支援第二係長

濱名 篤氏 関西国際大学学長・学校法人濱名学院理事長

喜久里 要氏 早稲田大学 研究戦略センター

【内容】

大学教育では、入口から出口まで、多様な方法により、質保証の強化が推進されています。その一方、志願者の減少や教育現場の疲弊を始めとして、大学は多くの問題を抱えており、また、学修成果の設定・測定・活用といった内部質保証への取組は大きな課題となっております。

今回、第一分科会では、質保証を伴った大学教育のあり方、それを支える組織体制・人材育成について、基調講演をいただきます。また、大学コンソーシアム八王子において、文部科学省大学教育再生加速プログラムに採択されている大学の取組事例を通じて、教育改革の動向とその課題を共有する場にしたいと考えております。

【事例発表】

発表校：工学院大学 杏林大学 創価大学 東京薬科大学 東京工科大学

【パネルディスカッション】

指定討論者・パネリスト：濱名 篤氏 関西国際大学学長・学校法人濱名学院理事長

喜久里 要氏 早稲田大学 研究戦略センター

望月 雅光氏 創価大学 教育・学習支援センター長

事例発表校